

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハーティワnkローバー		
○保護者評価実施期間	2024年11月8日	～	2024年12月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 17	(回答者数)	16
○従業者（職員）評価実施期間	2024年11月11日		
○従業者（職員）評価有効回答数	(対象者数) 7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2024年12月16日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
①	多様なプログラムがある	工作・音楽・運動など、多様なプログラムを取り入れている。 週ごとにプログラムを変更、実施。	週に2回以上来所される利用者には、1回目の内容を少しレベルアップした物に挑戦してもらい、「できた」の自信を高めてもらう。
②	立地を活かして自然に触れることができる (外に出て身体を動かす)	事業所周辺には公園が複数あるので、コースを固定化せず向かえる。 また、夏は近場での川遊びや、虫取りなど、自然に触れる機会を作っている	行く公園が幾つかに限られてしまっているため、今より多くの公園へ散歩コースを設定したい。
③	集団療育を主体として、個人の成長段階に合わせた療育を取り入れる	工作や運動など、集団で取り組むプログラムの中に、個人の成長段階に沿った内容で取り組みを入れる。	補助が必要な場面や、補助を必要とする利用者に対しては、より細かな配慮を心がける。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
①	情報発信量に乏しい ※保護者様からのご意見でも	SNSを使用していないため、情報発信・周知があまり出来ていない。事業所公式HP、アメブロにわずかに発信する程度で留まっている事が要因と考える	公式HPのブログ更新頻度を高めると共に、保護者様のニーズに合わせた情報発信/共有を行えるように体制を整えて行きたい。
②	緊急時（災害発生時）の対応内容を保護者様と共有できていない。	事業所の弱み①より、事業所内で避難訓練等を実施しているが、それらの活動内容を詳細に伝えられていない事が要因と考える。	各種訓練を実施した際は、具体的に活動報告を行うと共に、実際に発生した場合の対応を保護者様と共有する。
③	保護者様との相談の機会（時間）が少ない ※事業所での活動報告量など	連絡帳や、送迎時で様子をお伺いする事が殆どなので、より詳細なお話をお聞き出来ていない場合がある。	半年に一度のモニタリング時のみ聞き取りだけでなく、必要に応じて面談の機会を設けていく。